

シンポジウムプログラム

1		Opening Remark : つくばデジタルバイオ国際拠点の紹介 西山博之（筑波大学）	6		「Digital x Bio x Chemistry」を基盤とした食薬資源工学の取組み 佐藤一彦（産業技術総合研究所）
2		“ユニークな健康ものさし”と“楽しい運動”で地域をまるごと健康にする～健康寿命5年延伸プロジェクト～ 大藏倫博（筑波大学）	7		AI連携による多機関分散データからの新規知識発見 櫻井鉄也（筑波大学）
3		マウス宇宙実験から挑む骨格筋制御機構の解明と健康長寿への応用 高橋 智（筑波大学）	8		理研BRC : モデル動物マウスリソースの国際ハブの紹介 吉木 淳（理化学研究所）
4		子どもの健康と環境：エクスポゾーム研究によるバイオマーカー同定から予防へ 中山祥嗣（国立環境研究所）	9		医薬基盤研究所霊長類科学研究センター～創薬を目指す非臨床試験基盤の構築～ 保富康宏（医薬基盤・健康・栄養研究所）
5		軽度不調を緩和するセルフケア食の設計 山本（前田） 万里（農業・食品産業技術総合研究機構）	10		本拠点の産官学連携体制：つくばデジタルバイオコンソーシアムの紹介 森賀俊典（筑波大学）